

第18回 北海道ブロック視覚障害者卓球大会 開催要項

1 目的

- (1) 道内の視覚障害卓球選手を中心に、競技力向上を図り、互いの親睦に努め、スポーツの発展を通して視覚障害者の福祉に寄与する。
- (2) サウンドテーブルテニス競技の啓蒙を図る。

2 主催

日本視覚障害者卓球連盟北海道ブロック

3 後援（予定）

一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会
公益社団法人札幌市視覚障害者福祉協会
日本視覚障害者卓球連盟
一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会

4 協力（予定）

札幌市身体障害者福祉センター
札幌卓球連盟
日本赤十字社北海道支部札幌市点訳奉仕団
点訳奉仕「むつの会」
札幌朗読奉仕会

5 協賛（予定）

日本卓球株式会社

6 期日

令和6年8月4日（日）

7 日 程

受 付 8:50~9:20

開会式 9:30 (研修室)

競 技 10:00~16:20 (個人戦)

閉会式 16:40

終 了 17:00

※参加人数によって終了時間が前後する場合があります。

8 会 場

札幌市身体障害者福祉センター

所在 〒063-0802 札幌市西区二十四軒二条6丁目1-1

T E L 011-641-8850

9 参加資格

- (1) 日視連加盟団体に所属し、令和6年6月30日までに日本視覚障害者卓球連盟に個人登録している者を基本とするが、主催者が認めたものは参加することができる。
- (2) 申し込み期限までに参加申込書の提出、参加費の納入を完了していること
- (3) 晴眼者の参加を認める。

10 参加手続き

- (1) 大会参加希望選手は、所定の事項を記入したメールでの申し込みと、参加費の納入を令和6年6月17日(月)までに完了すること。原則として期限以後の申し込みは受け付けない。
(申込先は最後に記載)
- (2) 申し込み手続き完了の旨をメールにて通知するので、参加費の振り込みはそのあとに行うこと。
- (3) 会場の都合上参加人数をある程度で制限することがある。その場合、道内の参加選手を優先とする。

11 競技種目

- (1) サウンドテーブルテニスA男子個人戦
- (2) サウンドテーブルテニスA女子個人戦
- (3) サウンドテーブルテニスB男女混合個人戦

12 参加費

- (1) 各種目とも1人4,000円とする。(学生は2000円)
- (2) 付添参加費は1人1,000円とする。

※付添参加費はプログラム・昼食費・保険料を含む。

振込先：口座番号 北海道銀行八軒支店 普通預金
0449539

口座名義 保坂正勝

※参加者の事情で出場を取り消す場合、参加費は返金しない。

13 協議方法

- (1) 今大会は個人戦のみ行う。
- (2) 個人戦は競技者3～4人による予選リーグと、同リーグ1位者による決勝トーナメントとする。参加者が少ないときは、上位2位までを、決勝トーナメントへ進める場合もある。

14 適用ルール

- (1) 試合はすべて、日本視覚障害者卓球連盟編「サウンドテーブルテニスルール」(2019年版)によるものとする。

※ 15回大会よりラケットハンドでの打球を有効としている。

- (2) 以下の今大会特別ルールを適用する。

- ア. A競技は従来通りアイマスク着用(アイシェードも可)とし、B競技はアイマスクを使用しないものとする。
- イ. アイマスク・アイシェードは競技者が用意すること。
- ウ. A競技とB競技両方にエントリーすることは認めない。
- エ. 決勝戦以外の全試合は、11点3ゲームスを1マッチとし、2ゲーム先取したものを勝ちとする。決勝戦は11点5ゲームスを1マッチとし、3ゲーム先取したものを勝ちとする。

オ. リーグ戦で勝数が同じで並んだ場合は総得点の多い者を、総得点も同じ場合は直接対戦での勝者を、それも同じ場合は拳の勝者を第1位とする。

15 使用ボール

公認球「ニッタク」(プラ)を使用する。

16 表彰

1位から3位を表彰する。

17 医療

大会事務局にて傷害保険(会場内のみ有効)に全員加入させるが、負傷や健康にはそれぞれ十分注意すること。当日は暑さが予想されるので、水分補給に努めること。

18 宿泊について

宿泊が必要な場合は、各自で手配すること。

19 その他

A. 服装

(1) 競技者はルールで定められた服装、アイマスク・アイシェード、ゼッケンで競技すること。

- ・服装、アイマスク・アイシェード、ゼッケンは競技者が用意すること。
- ・服装とは、競技用半袖シャツ、ショートパンツであり、それぞれ認定のロゴマークが付いているものである。
- ・シューズは運動用のものであること。
- ・ルールブックで示す靴下(ソックス)については、これまでハイソックスは認めないとしていたが、膝下までのハイソックスは認める。ただしストッキングは「ソックス」とは考えず認めない。

- ・ゼッケンは20cm×25cmで、市町村名、競技者名を記したものを背部につけること。
 - ・アイマスク、アイシェードの形状は自由であるが、ルールに適合したものでなければならない。アイマスクは特定のメーカーに限定しない。
- (2) やむをえない事情により「服装緩和申請」を事前に大会審判長へ提出して認められた競技者は、ルールで規定された以外の服装で競技することができる（服装緩和申請の提出締め切りを厳守し、締め切り後の申請は原則受け付けない）。この手続きなしに規定外の服装で競技することは認められない。
- ・服装緩和申請を提出してプレーできる服装とは、少なくとも運動用の服装であって、革靴、Tシャツ、ジーンズなどは認めない。また、規定の服装を所持していないという理由は認められない。
 - ・服装について疑問があれば事前に問い合わせ、勝手な判断は慎むこと。

B. 昼食について

- (1) 選手および付添として申し込んだ者には主催者で昼食を用意する。
- (2) 昼食は選手控え室にて取ることにする。

C. 会場内の行動

- (1) 主催者で規定した館内での最低限の誘導員は配置するが、その他の誘導は行えないことに留意し、食事やトイレなどはそれぞれで注意し、行動すること。
- (2) 選手控え室は例年と異なり、3階和室で、靴を脱いでいただきます。
- (3) 選手は前の試合開始までに会場内の待機場所に集合すること。（選手控え室等を探しても見つからない場合、棄権とする場合がある）。

- (4) 試合会場に盲導犬を入れたいと希望する選手は、参加申込提出の際にその旨を明記し、審判長の許可を得ること（特に書式もないため、事務局にて審判長へ報告する）。

※許可を得た盲導犬でも、試合進行への影響がある場合は外に出されることがある。

- (5) 館内は貸し切りではないため、大会中は節度ある行動に努めること。
- (6) 試合会場は土足厳禁なので、運動靴または外履きを入れる袋を用意すること。
- (7) 館内は全面禁煙なので、喫煙については敷地外で各自の責任で行うこと。

D. 会場への交通

地下鉄東西線二十四軒駅より徒歩5分。札幌方面からの場合、改札を出て右側に進み、エレベーターで地上に出て、点字ブロックを左に進み、交差点を左折し、直進して2本目の道を左に曲がって手押し信号を渡った先の盲導鈴が会場入り口です。詳細は札幌市視覚障害者福祉協会ホームページをご覧ください。

E. 感染症対策など

- (1) 状況により、試合会場への入室人数を制限することがある。詳細は大会東実、開会式にてお伝えします。
- (2) 参加選手及び付き添い（付添申し込みを行わなかった同行者を含む）、並びに運営スタッフは、発熱等健康状態に不安がある、あるいは新型コロナ等の感染者との濃厚接触があった場合は、出場をご辞退いただきますようご協力をお願いいたします。

20 問い合わせ・申込先

- ・大会事務局 鳥羽 晶幸

Eメール : lioman0795@gmail.com

携帯 070-3643-4541

F A X 011-301-4580

〒064-0923 札幌市中央区南二十三条西8丁目 2-12-307

- ・大会長 保坂 正勝

携帯 090-3390-5314

※なお、E-mailを送信後48時間経っても返信がない場合は、事務局の鳥羽の携帯に連絡をお願いします。